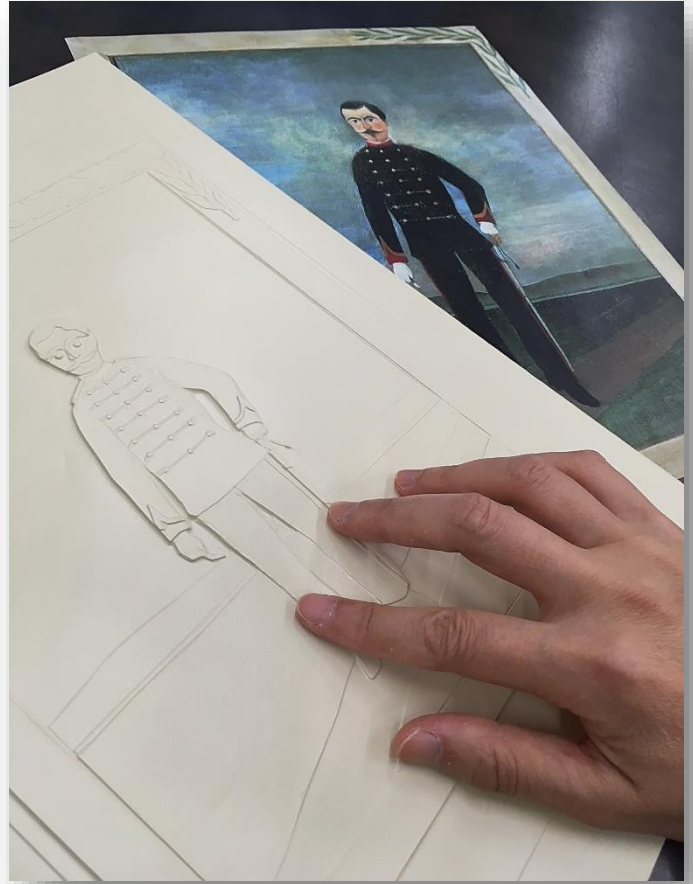


# トーク「絵画をさわって見るには——

## 世田谷美術館のため の触図ができるまで」

「ミュージアム・セッション」は、2006年より「視覚障害者の美術鑑賞」をテーマに、海外の先進的な取り組みを地道に紹介してきたレクチャーシリーズ。豊富な事例から学びつつ、このたび当館ではアンリ・ルソー《フリュマンヌ・ビッシュの肖像》など、3点の絵画作品を「触図」にしました。

実際に制作にあたったのは、香川県立盲学校でユニークな美術鑑賞の実践を重ねた栗田晃宜(くりた・あきよし)さん。このトークでは、盲学校での実践、それを支えた考え方について伺ってから、当館の触図制作のプロセスをお話しいたします。



★日時:2018年8月8日(水)14:00~16:00(13:00受付・13:30開場)

★会場:世田谷美術館講堂

★講師:栗田晃宜(元香川県立盲学校教諭) 聞き手=塚田美紀(世田谷美術館学芸員)

★料金:700円(障害者とその介助者は無料) ★定員:140名(当日先着順)

世田谷美術館 <https://www.setagayaartmuseum.or.jp/>

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2 電話:03-3415-6011(代)

- ・東急田園都市線「用賀」駅下車、北口から徒歩17分/美術館行バスで終点下車徒歩3分
- ・小田急線「成城学園前」駅より渋谷駅行バスで「砧町」下車徒歩10分
- ・小田急線「千歳船橋」駅より田園調布駅行バスで「美術館入口」下車徒歩5分